



県労連情報

発行
2020年
1月23日
41-③

長野県労働組合連合会（県労連）

長野市高田276-8県労連会館 TEL 026-223-1683 Fax 026-227-1783

✉ krn@mx2.avis.ne.jp http://kenrouren.assrv.com/

2020年新春宣伝行動

2020年春闘がスタートしました。1月8日、長野駅前で県春闘共闘が新春宣伝行動を行いました。「アベ9条改憲を阻止し、月額2.5万円以上の大幅賃上げ、全国一律最賃制度を実現しよう！」と細尾議長が訴えました。医労連、国公共闘、長野労連、県教組からも春闘への決意が語られました。雨にも負けず、9組織20人で元気に宣伝しました。



第39回 評議員会

県労連は1月12日、評議員会を開催し、月額2.5万以上の賃上げ要求水準、全国一律最低賃金1,500円、アベ9条改憲発議阻止など20春闘における方針を決定しました。

「いくら賃上げを求めるか」ではなく、
「いくら生活費が必要か」へ

最低生計費試算調査

評議員会に先立ち、今春闘で取り組む「最低生計費試算調査」についての学習会を開催。全国で同調査を行っている静岡県立大の中澤准教授を講師に迎え、調査の意義や方法について学習しました。

（裏面に調査対象者向けのチラシを掲載しました。）



信州市民アクション&野党4党 共同

19アクション

国会開会前日の1月19日、信州市民アクションと野党4党は、長野駅前で合同宣伝を行いました。

約50人の市民が宣伝行動に参加しました。政党からは篠原孝衆議(国民)、杉尾秀哉参議(立民)、武田良介参議(共産)、布目裕喜雄長野市議(社民)が参加。県労連からは細尾議長が連帯の挨拶をしました。

それぞれ、桜を見る会に象徴される国政私物化、公文書隠蔽問題などに触れ、「安倍政権を早く終わらせるために力をあわせて頑張ろう」と訴えました。

最後にママの会 森山さんの音頭で『安倍政権には改憲させない』『安倍内閣はいますぐ退陣』と参加者全員でコールを行いました。

今後の日程

- 2月4日(火)13:00～ @県庁
働く女性の県政要請
- 2月5日(水)10:00～ @県労連 3F
メーデー実行委員会
- 2月10日(月)13:30～ @県労連 3F
共済学校
- 2月14日(月)調整中 @長野駅前
ディーセントワーク宣伝
- 2月20日(木)18:15～ @上田駅前
春闘決起集会
- 3月5日(木) @長野地本からスタート
JMITUリリースト支援
- 3月8日(日)10:00～ @長野市南千歳公園
脱・原発 長野行動
- 3月12日(木)18:00～ @長野駅前
ディーセントワーク宣伝
全国一斉行動日

「最低生計費」試算調査

試算
調査

FIGHT
FOR

1500
MINIMUM WAGE

最低生計費
試算調査
とは？

「衣食住」「安全・健康」「人付き合い」など、当たり前の生活（憲法25条の健康で文化的な最低限度の生活）をおくるために必要なコストを明らかにするための調査です。

調査結果
の使い方

「いくら賃上げを求めるか」ではなく、「いくら生活費が必要か」明らかにします。また最低賃金や人事院勧告、年金や医療費などの法律・制度の改善を求める根拠にします。

なぜ調査をするのか？

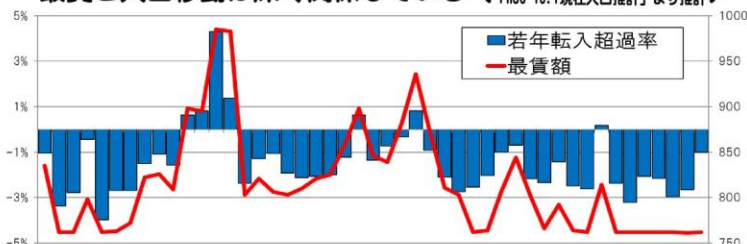
全国どこでも、最低賃金
時間給1,500円を目指して！



最低賃金の都道府県別格差



最賃と人口移動は深く関係している（「H30 住民基本台帳人口移動報告」「H30 10.1現在人口推計」より推計）



低すぎる
最低賃金

大きい
地域間
格差

労働者の賃金や
地域経済への
悪影響

最賃が1,500円になったら・・・

- ・賃金の底上げが進み、格差が縮まり、貧困が減る。
- ・地方でも都市部でも、非正規も正規も生活できるようになる。
- ・地方の人口減少に歯止めがかかり、地方に活力が復活。



最賃1,500円が、
大幅賃上げの起爆剤になる！

調査のすすめ方

①アンケート調査（2～3月）

- ・生活実態調査：世帯の収入、支出、消費行動を調べます。
 - ・持ち物調査：世帯の家財、衣服、消耗品などの所有状況を調べます。
- ※回収目標 3,000枚

②データの整理（3～5月）

- ・1人暮らし、家族ありなど、世帯の形態ごとに分類します。
- ・保有率70%以上の持ち物を「必需品」としてピックアップします。
- ・消費行動は月の回数、1回の金額は下から30%ラインを基準とします。

③市場・価格調査（2～6月）

- ・世代別に「合意形成会議」を開催し、消費ラインを決定します。
- ・①②でわかった、持ち物の価格を調べます。
- ・①でわかった、みなさんの持ち物の消費量を決めます。

④専門家による分析（6月）

- ・全国でこの調査を手掛ける静岡県立大学短期大学部社会福祉学科中澤秀一准教授が分析を行います。
- ・全国の調査結果と比較可能な報告書が出来上がります。

みなさんへのお願い

- ①アンケート用紙は、すべて記入してください。
1つでも記入漏れがあると、サンプルになりません。
- ②より多くのアンケートを回収してください
数が少ないとデータの信ぴょう性が低くなってしまいます。
必要があれば、どこでも説明に伺います。

お手間をとらせませんが、
ご協力をお願いします。

7月 結果発表

みんなでチャレンジ！
賃金底上げのために

連絡先

長野県労働組合連合会 長野市高田276-8 県労連会館

TEL 026-223-1683 / Fax 026-227-1783 ✉ krn@mx2.avis.ne.jp

担当：茂原、八重田、岩谷